

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年5月23日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 20週 平成29年5月15日 ～

平成29年5月21日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ			4		1			8	4	17				1		2	1					1	3	2	1	1	1	4		

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症					1		1	1		3		2			1									
咽頭結膜熱	1					1	1	4		7			1	2			3		1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	4	2		14	3	6	5	12	52			2	3	9	10	7	3	8	3	4	2		1
感染性胃腸炎	16	8	9	1	40	19	49	83	23	248	3	18	43	27	19	22	21	12	13	16	9	16	6	23
水痘			2				3	1		6						1		1		2	1	1		
手足口病	7	8	3		6	2	3	6	8	43		1	18	14	4	3	1	1	1					
伝染性紅斑		1								1					1									
突発性発疹	1	2	2				2	3	4	14		6	5	1	2									
百日咳																								
ヘルパンギーナ			1					8	3	12			7	2	1	1				1				
流行性耳下腺炎	2	1			1			4	11	19				2	3	6	5	1				1	1	

小児科定点からの手足口病の報告数が増加しています。  
手足口病は、コクサッキーウイルスA16型およびA6型やエンテロウイルス71型(EV71)などが原因となるウイルス感染症です。  
乳幼児に好発し、口腔粘膜や手足に水疱性の発疹が出現します。  
一般的に予後は良好ですが、まれに無菌性髄膜炎や脳炎などの中枢神経合併症を引き起こします。  
特に、EV71は、中枢神経合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られており、今年に入って市内の患者からも検出されているため、注意が必要です。  
予防として、手洗いや消毒を行いましょう。なお、エンテロウイルスは、消毒用アルコールが効きにくいとされているため、乳幼児の集団生活では、2度拭きや次亜塩素酸Naなどを用いた消毒をしましょう。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								2	1	3													1	1		1			

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○ノロウイルス感染症4例:1～4歳 男女 ○ロタウイルス感染症1例:10歳 男 ○アデノウイルス感染症2例:0～1歳 男女 ○伝染性単核症1例:10歳 男 中央区○ロタウイルス感染症2例:1～3歳 男女 ○カンピロバクター腸炎1例:8歳 女	北 区○アデノウイルス感染症5例:1～4歳 男女 ○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:3歳 女 ○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:3歳 女 垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:不明 ○ヒトメタニューモウイルス肺炎1例:不明 西 区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:2歳 女 ○細菌性腸炎(病原性大腸菌O25)1例:2歳 女 ○アデノウイルス感染症1例:2歳 性別不明
--	---

## 基幹定点 (市内 3ヶ所) からの報告

細菌性髄膜炎3例:69～73歳 男女
--------------------

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症2人)です。

## 【市内の感染症の状況】

- ・注意報および警報水準の感染症はありません。
- ・定点からの細菌性腸炎の報告が増えています。肉を生や加熱不十分で喫食しないようにしましょう。

[お肉はよく焼いて食べよう](#) | [厚生労働省](#)

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
9	8

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター2017年5月23日 作成

全数把握対象感染症発生状況（三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	5～9歳	2017年5月13日	2017年5月15日	2017年5月19日	O157 (VT1VT2)	便培養法	血便 水様性下痢	経口感染	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2017年5月13日	2017年5月13日	2017年5月15日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱・咳 菌血症	不明	ワクチン接種歴不明
女	0～4歳	2017年5月14日	2017年5月16日	2017年5月17日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱・嘔吐 痙攣・菌血症	不明	ワクチン接種歴4回
男	80代	2017年5月7日	2017年5月12日	2017年5月16日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱・咳 菌血症	不明	ワクチン接種歴1回

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 梅毒）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	20代	不明	2017年5月15日	2017年5月18日	早期顕症梅毒Ⅱ期	凝集法 T P H A 法	梅毒性バラ疹	異性間性的接触	
男	40代	2017年5月6日	2017年5月15日	2017年5月22日	早期顕症梅毒Ⅰ期	R P Rカードテスト T P H A 法	硬性下疳 鼠径部リンパ節 腫脹（無痛性）	異性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2017年5月18日	2017年5月18日	2017年5月19日	病原体不明	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害	飛沫感染	

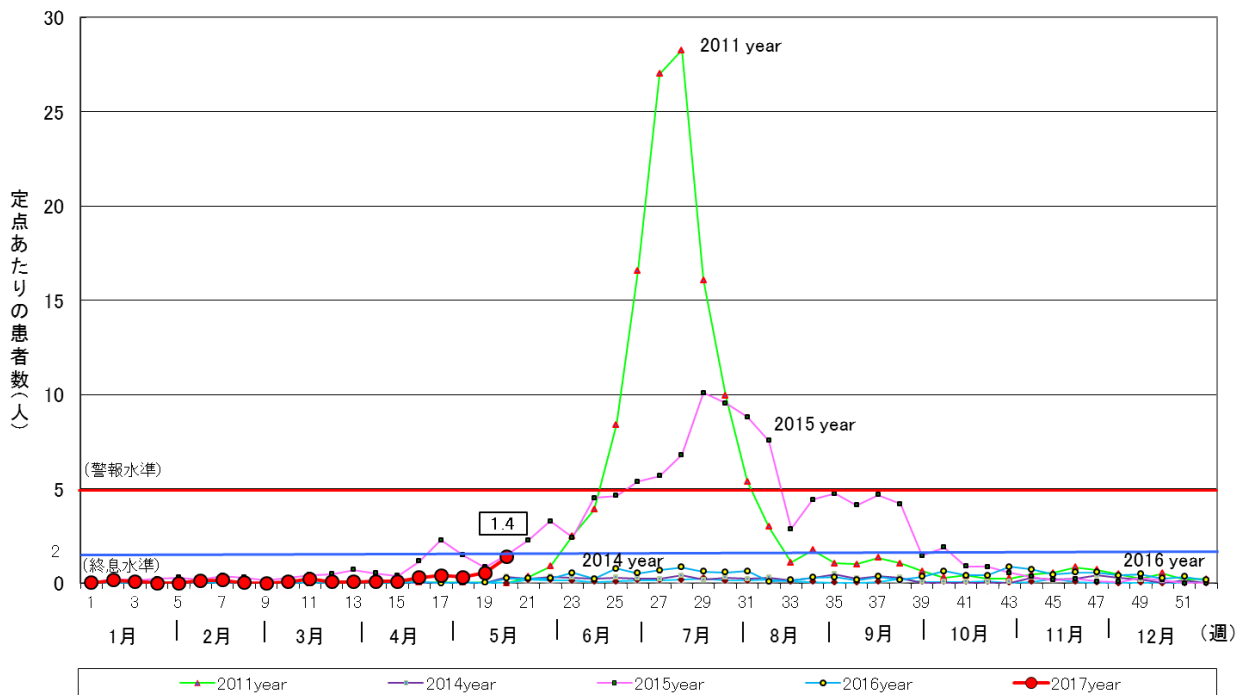
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 クリプトスポリジウム症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2017年5月14日	2017年5月17日	2017年5月19日	-	鏡検による病原体の検出	腹痛・下痢 発熱 下肢筋肉痛	動物からの感染	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	東灘	6歳2ヶ月男児（5/8採取、発熱なし、手足口病）
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	中央	6歳1ヶ月男児（5/10採取、発熱なし、手足口病）
B型インフルエンザウイルス （山形系統）	鼻腔ぬぐい液	垂水	7歳男児（5/6採取、発熱なし、インフルエンザ、ワクチン未接種）、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	垂水	44歳女性（5/8採取、37.7℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明）、家族内発生
B型インフルエンザウイルス （ビクトリア系統）	鼻腔ぬぐい液	西	5歳1ヶ月男児（5/9採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳10ヶ月男児（5/10採取、39.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
B群レンサ球菌	尿道分泌物	垂水	薬剤感受性試験：PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、VCM、CAM、AZM、LVFX、GFLX（感受性）、CLDM（耐性）
侵襲性肺炎球菌	分離菌株	灘	血清型：12F/（12A/44/46）

定点あたりの手足口病報告数



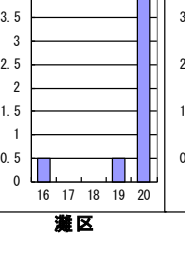
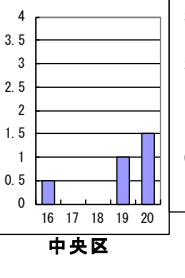
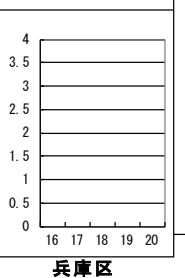
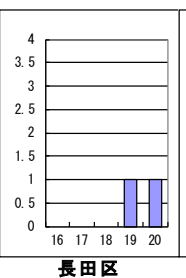
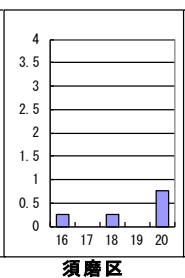
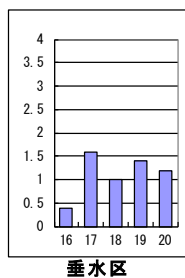
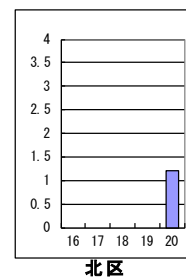
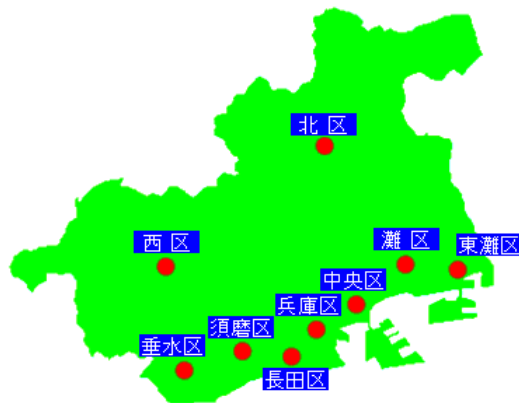
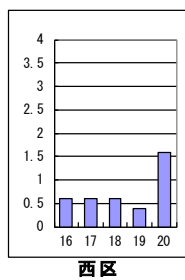
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 16 週 平成29年4月17日

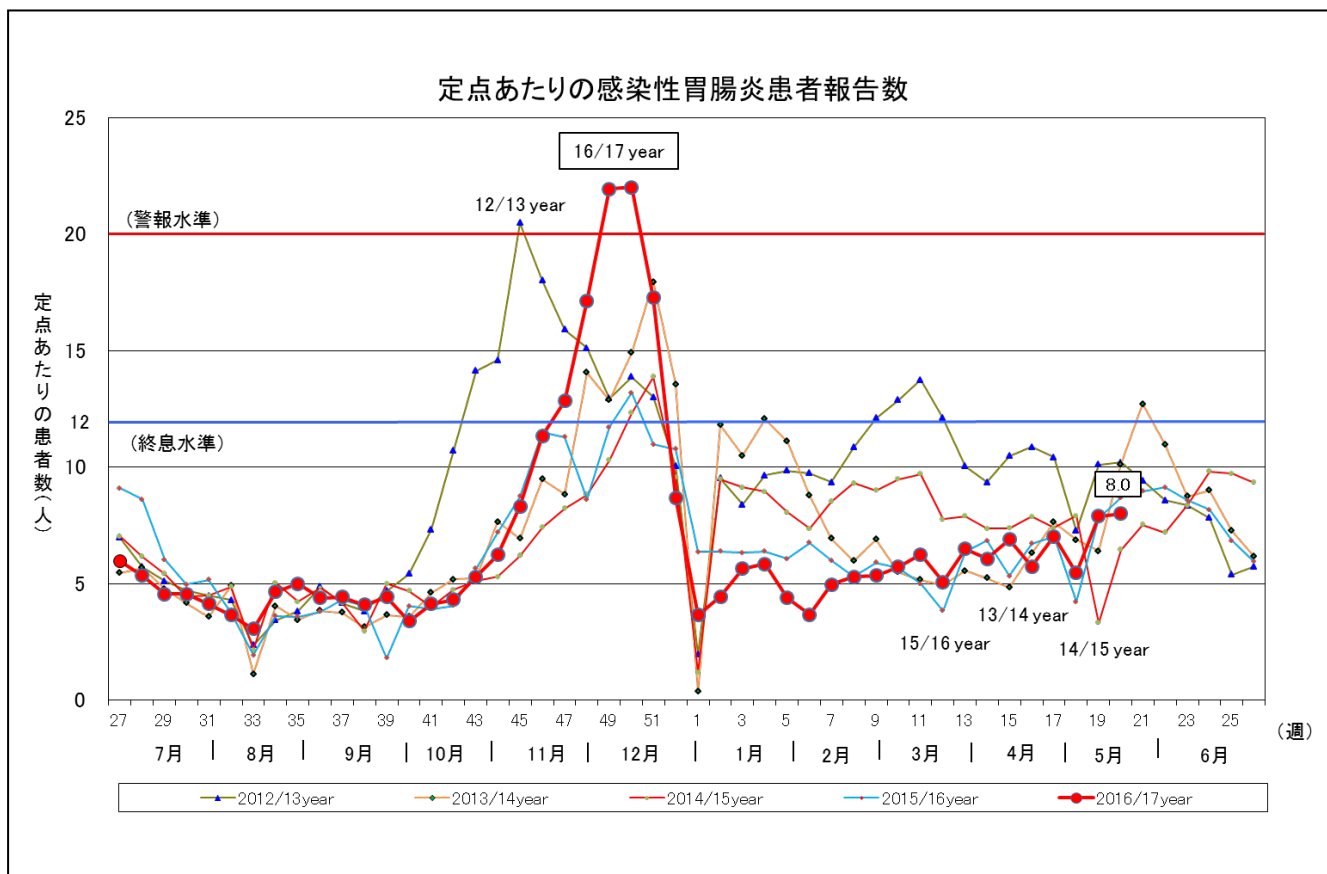
～

第 20 週 平成29年5月21日

手足口病



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。



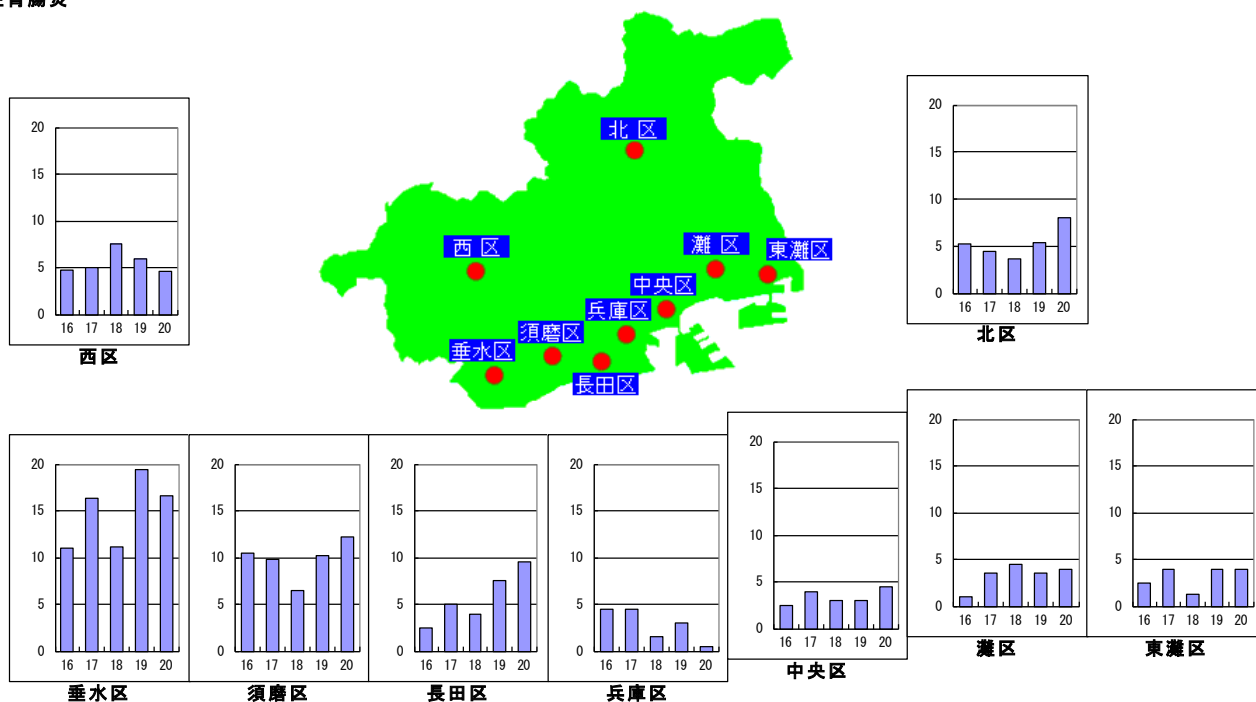
## 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 16 週 平成29年4月17日

~

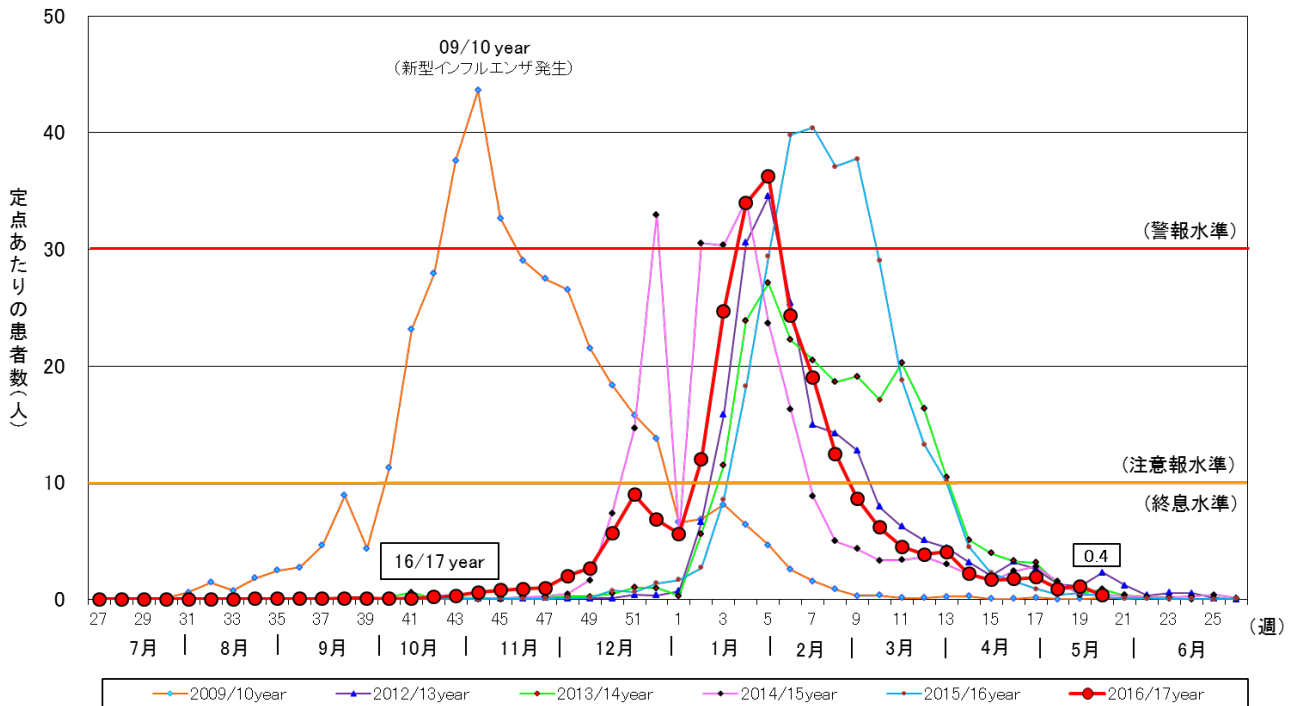
第 20 週 平成29年5月21日

### 感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



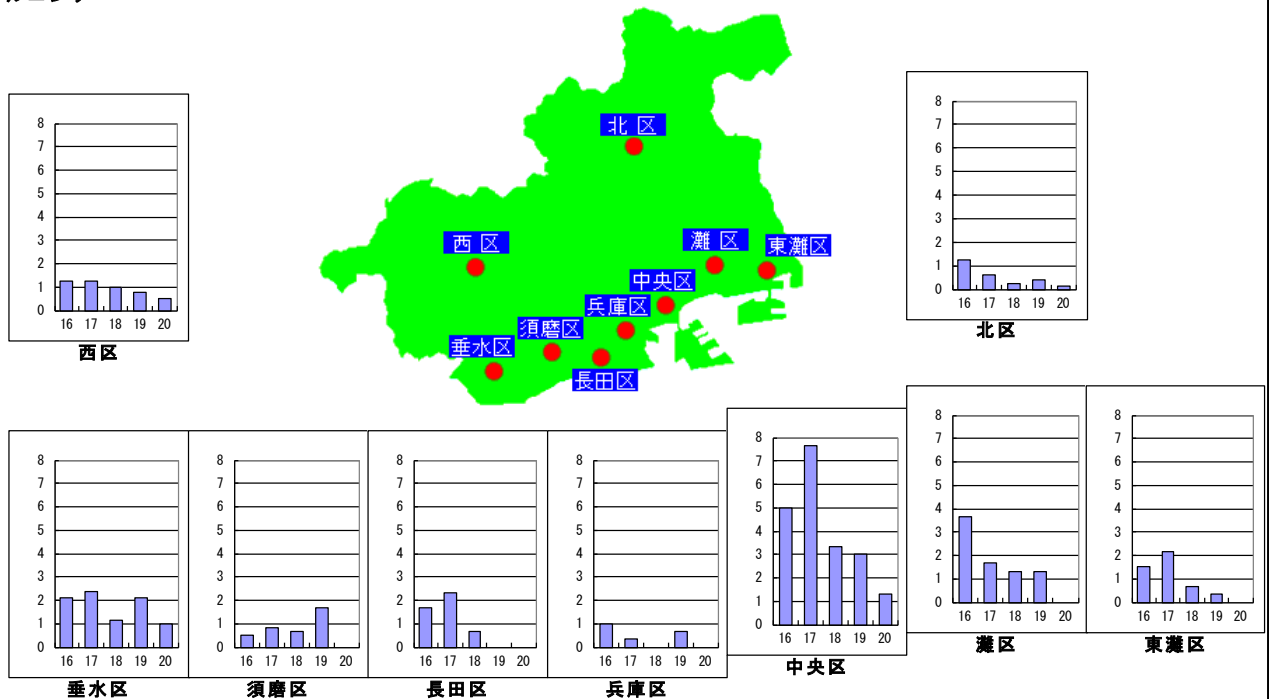
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 16 週 平成29年4月17日

～

第 20 週 平成29年5月21日

インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。